

Sanjo Minami Rotary Club

週報

2005～2006年度

第2560地区 三条南ロータリークラブ

2005年9月12日 第1758回 本年度第9回

今週のおロータリアン



超我の奉仕

2005～2006年度 国際ロータリーのテーマ



【出席率】 会員64名中47名
 【先々週の出席率】 98.36%
 【ビジター】 米山奨学生 谷 文光さん
 【先週のメイクアップ】

9/6 三条北RCへ	天田 匡君	馬場茂夫君	丸山徹夫君	野崎正明君	大久保秀男君
9/7 三 条RCへ	天田 匡君	馬場茂夫君	船久保孝志君	野崎正明君	大久保秀男君
	佐藤秀夫君	若井 博君	吉田 衛君		
9/11 第4分区IM (燕)へ					
佐藤栄祐君	船久保孝志君	安達 裕君	荒澤威彦君	馬場一敏君	馬場信彦君
馬場茂夫君	長谷川晴生君	広岡豊樹君	嘉瀬 修君	野島廣一郎君	野中 悟君
岡村一男君	大原義弘君	坂本洋司君	佐藤嘉男君	鈴木 武君	谷 晴夫君
吉田 衛君					

会長挨拶

佐藤 栄祐 会長



ご挨拶を申し上げます。

先週は、公式訪問に始まり、IMでめたロータリー週間でした。その間、台風14号が大暴れ致しまして各地に甚大な被害を残して北に去って行きましたが、その勢力たるや超D級でありまして、アメリカ西部を襲ったハリケーン、カトリーナの比ではなかったそうです。幸いにして、我が県下には大した被害もなく、神の恵みかなあと感じております。

昨日の衆院総選挙では小泉マジックによる（と言いますと、あたかも国民が騙されたように聞こえますが）自民党の未曾有の大勝利という国民の意思が示されました。この結果についての言及は控えさせていただきます、ロータリーにお話を戻しまして・・・

国際ロータリークラブ 会長
 第2560地区 カバナー
 第4分区アシスタントガバナー
 会長 佐藤 栄祐
 三条南ロータリー事務局

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー(スウェーデン)

神 成 肅 一 (新潟西)

片 山 弘 (燕)

幹 事 船久保 孝 志

〒955-8666

三条市旭町2-5-10

tel 0256-35-3477

e-mail info@sanjo-minami.jp

SAA

荒澤 威彦

三条信用金庫本店内

fax 0256-32-7095

URL http://www.sanjo-minami.jp

公式訪問の際、私がガバナーのお名前を誤って呼び致したのは、あれは、佐藤マジックありまして、あのマジックにより、神成家の故事来歴を話しやすくなった訳であります。これは余談であります。

扱て、同じく昨日行われましたIMですが、如何でしたでしょうか。

久しぶりの藤田節、あの独特な間の取り方、本職の落語家も及ばないような話術です。話の内容については、後程ご報告があらうかと思しますので控えさせていただきます。最後に私見でございますが、最近のロータリーの勉強会の傾向として、簡素化、略式化ばかりでありまして、いささか権威の失墜に繋がりがねないのではと危惧致しております。

幹事報告

船久保 孝志 幹事

- ロータリー米山記念奨学会より 功労クラブ表彰についてのお知らせ
特別寄附累計額が 17,017,203円になり、17回目の米山功労クラブとして表彰されます。
※感謝状は約2ヶ月後

委員会報告

◎職業奉仕委員会 佐藤 嘉男 委員長

—— 施設見学（職場）例会のご案内 ——

日時 10月 3日（月） 12:30～13:30
場所 新潟県立三条テクノスクール 三条市柳橋353-2 TEL 38-8520
スケジュール 12:30 開会点鐘・食事・会長挨拶
⇒ 12:45 施設見学
⇒ 13:10 施設概要等についての講話 校長 坂内 英二様
⇒ 13:30 閉会点鐘

三条校には、メカトロニクス科、生産システム科、OA事務科、溶接科、工業デザイン科があります。当日は施設見学並びに概要等の講話をいただく予定です。多くの皆様のご出席をお願い致します。

ニコニコボツタメ



～9月12日 ¥16,000 今年度累計¥256,000～

- 佐藤（栄）君 昨日は、IMにご参加いただき有難うございました。小泉マジックにただ驚くばかりです。
- 船久保君 昨日のIM、参加いただいたメンバーの皆様、長時間に渡りご苦労様でした。ご協力に感謝致します。
- 田中（正）君 先週は公式訪問ご苦労様でした。
- 滝口君 選挙も終わり、あとはもうちょっと涼しくなってくれることを願ってボックスに協力。
- 安達君 昨日のIMにご参加の皆様、大変お世話になりました。都合で早退させていただきます。
- 坂井君 昨日のIM、用事があり行かれませんでした。誠にすみません。
- 渡邊君 佐藤さんの顔を見ましたので、BOXに協力致します。
- 田中（久）君 本日都合により早退させていただきます。BOXに協力致します。
- 五十嵐君、大溪君、岡村君、鈴木（武）君、田代君、永桶君、馬場（一）君
BOXに協力致します。
- 佐藤（秀）君 ご協力有難うございました。

「IM報告会」

(IM: Inter City Meeting) 9月11日 於: 燕三条ワシントンホテル

■馬場信彦会員



9月11日(日)PM2:00から燕三条ワシントンホテルで、燕ロータリークラブ主管のもと、「第4分区IM」が開催された。開会されて初めて気づいたのだが、燕クラブの司会者 薄田恒男氏、IM実行委員長 山本忠氏は共に昭和34年3月卒の三条高校時代の同期生であった。南からは21名の登録とあったが、馬場茂夫さんの名前が落ちていました。しっかりと出席されておられたので付記しておく。

次に、藤田PG、大島PGのご挨拶が勉強になるので、この2人のお話を報告する。

最初の藤田PGは、冒頭に「まだ生きております」の一声で始まり、私の出番がないのですが、片山AGが年寄りを使いたいということで出てきました。要は堅苦しくなくロータリーを語り合いましょう。私の

のガバナー時代は20年前で新しいロータリーは大島PGから聞いてください。ロータリーの奉仕はいろいろあるが、職業奉仕が社会奉仕となる。自分の職業がしっかりしなければ奉仕したくてもできないので、なんらかの付加価値を生むよう発想の転換が必要、先祖伝来のままでは駄目になる。

京都にしばらくいたことがあるが、京都の料理で、棒鱈があるが、一番安い材料に手をいれて、よい味を付けて、それなりの料金をいただく。京都の舞妓は、越後美人より落ちるが、一流の人と出会い付加価値を付ける。付加価値を付けるために職業奉仕で感激したことは、餅屋さんのことだ。正月にお餅をお得意さんに届ける時、鏡開きのときにお餅を捨てないでください。搗き直してお届けします。と、約束したところ、信頼されてお供えの注文がくるようになった。人に喜ばれる職業奉仕の基本である。fair(公明正大)でなければならぬと、七味と十二味の競争・粋話。釣銭の話。最後に、ポリオの話でした。

一方、大島PGは、イスラム原理主義ではないが、ロータリーも見直す時期に来ている。元々は変えていけないもの、意味も分からないで変えることがある。IMなんて必要ないという某地区幹事の発言があったが、1935年にポールハリスが必要だとしている。ロータリーの効果、都市連合会、各都市間の関係、ロータリーを通して話し合うこと、原点は親睦。一業種一人、都市間の価値観を話し合うことだ。

■長谷川晴生会員



昨年の水害で中止を余儀なくされ、二年ぶりの開催となった今年度は燕ロータリーが主管を務めた。質素、簡略という考えが参加者全体に伝わった今回のインターシティ・ミーティングであった。

プログラムは実に淡泊であっさりとしていて、来賓挨拶と題して、パストガバナーの藤田、大島両先生がご登壇されるのみであった。アシスタントガバナーは挨拶の中で「笑いこそ健康の源」、余興で落語をお楽しみにと、これも簡単な内容のものであった。

<大島 精次パストガバナー>

大島PGは昨年の例を参考に氏の講話の中で強調して話した。横山G年度のIM無用論を例として、23-34(1923年規定審議項目34項)はシカゴでポールハリスの提言で始まった、実に82年もの歴史がある、ロータリーの基本的年中行事である。その後、横山G事務所より地区幹事名で訂正の文書が大島PGの元に届いたそうである、従って、この行事は重要なプログラムであることを再認識もできた。

<藤田 説量パストガバナー>

「まだ、生きておりました。」(笑い)で始まった。相も変わらない名調子で聴衆を引き付けた。

社会奉仕も、国際奉仕もすべて職業奉仕なくして論じ得ない、我々は自らの職業を美德と思い日々これに邁進してこそそれぞれが確立される。

それぞれの職業に付加価値をつけてお客様へ提供する心構えができていないか? もし出来ないとしたら、発想の転換を図るべきである。

「繁盛している七味唐辛子屋の目の前に十二味唐辛子屋が開店した、七味屋さんびっくり仰天、プラス五味とは？と尋ねてみたら、あなたの七味にゴミ（五味）を加えただけです。」と
つり銭は勘定の余りをお返しするとあるが、釣書から来た語源で本来の意味は人の気持ちを動かす、心意気の表現に使う、つまり、職業人は奉仕の精神が肝要で他の何者でもない。お客様へ心のこもった奉仕こそが「つり銭」なのである。

<主催者からの事業提案>

子どもたちに「靴を揃える」運動の展開をロータリークラブから発信して欲しい、家庭における最も基本的「躰」、履物を揃えられる子は心をきちんと整理できる人間に成長する。
地域のみならずロータリー全体の事業に発展させたい、力強い宣言があった。是非、大きな取り組みに発展できればと願いたい。

<落語と懇親会>

新潟市（旧亀田町）出身の噺家、水都家艶笑（みなとや えんしょう）のお笑いが会場を一気にリラックスしたムードにした。通る声と巧みな話術で笑いの渦に巻き込んだ。人生大いに笑いなさい、健康増進とストレス解消は笑いから。最後は「南京玉簾」の芸に手拍子を誘い賑やかな内に宴会に移った。
可愛らしいお嬢さんたちのサポートで和やかな宴が続いた。

<おみやげ>

地元、燕製のキッチンナイフセット（バナジウム合金）をお土産にいただき、目出度くIMのお開きとなる。
—ご馳走さまでした。—



Who is this Rotarian of this week?

この方は **どなたでしょうか?** この方にお聞きしました。

- Q1 あなたの年齢は何歳ですか **A: 69歳**
Q2 あなたの趣味は何ですか **A: 昔はゴルフでしたが**
Q3 もし若くなれるなら何歳位になりたいですか **A: 40歳 あの頃が一番良かった。**
Q4 その年になれたらどんな職業についていると思いますか **A: やはり今の職業**
Q5 一つだけ望みが叶うなら何を望みますか **A: 一つだけとなると・・・悩みます。**
Q6 思い出に残るロータリーでの出来事はありますか
A: ドイツからの交換学生の受入、彼と焼鳥を食べに出かけました。
Q7 その他お話ししたいことはありますか
**A: 我がクラブの鬼の〇〇〇がこの写真をスマイルボックス君と間違えたそうです。
問題になりません!**

どなたがおわかりになりましたか?

答えは 会員ギャラリー「見て見て見て/フォトギャラリー」にあります。
また、プリント週報は次週週報に答えを掲載いたします。

[【線画に戻る】](#)

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|-------------------|
| I 真実か どうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるか どうか |